

羽曳野市立図書館レファレンス事例集 2022年2月

相談内容	回答内容
ひな祭りの人形が何を持っているのか見たい (母と子)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』(PHP 研究所 2015年)</li> </ul> に載っていましたので、そちらをご紹介します。
入国管理について書かれている本が見たい。 外国籍の方を雇用するにあたり、入国管理の手続きを知りたい(大人)。	入国管理の手続きがメインの本はありませんでした。 以下、外国籍の方の雇用について書かれている本として、 <ul style="list-style-type: none"> <li>『外国人を雇うときこれだけは知っておきたい実務と労務管理』(佐藤広一・著 松村麻里・著 アニモ出版 2021年)</li> <li>『外国人スタッフ雇用のための社会保険・労働法ガイド 日英対訳付き』(渡慶次佳朗・著 秀和システム 2019年)</li> <li>『必ず取れる就労ビザ!外国人雇用ガイド』(小島健太郎・著 セルバ出版 2016年)</li> </ul> の3冊をご紹介します。
かまくらの作り方を知りたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>『雪遊び達人ブック 遊び造形実験、観察』(雪遊び達人倶楽部・編著 いかだ社 2008年)</li> <li>『自然遊び 12か月 イラストレイテッド』(鍋田吉郎・構成/文 ながたはるみ・絵 小学館 1996年)</li> </ul> の2冊をご紹介します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>『かこさとしこどもの行事 しぜんと生活 2月のまき』(かこさとし・文絵 小峰書店 2012年)</li> </ul> にも少しだけ記載がありました。
やきものの柄の図案が載っている本を探している(大人)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>『海を渡った古伊万里 セラミックロード』(大橋康二・監修 青幻舎 2011年)</li> <li>『やきもの百科 官邸の入り口』(中島誠之助・著 淡交社 2009年)</li> <li>『魯山人の世界』(梶川芳友 [他]・著 新潮社 1989年)</li> <li>『やきもの買い物紀行』(小学館 1999年)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『板谷波山の神々しき陶磁世界』(荒川正明・著 小学館 2001年)</li> <li>・『やきもの入門 土作りから成形、施釉、焼成まで 陶芸の全てが判る技法集 つくる！楽しむ！』(加藤裕重・監修 辰巳出版 2003年)</li> </ul> <p>の6冊をご紹介します。</p>
<p>英語の語源説明があり、イラストもある辞典が見たい (大人)。</p>	<p>ご期待にぴったりと沿うものがなかなかないのですが、語源の説明があるものとして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『英語の語源事典 英語の語彙の歴史と文化』(梅田修・著 大修館書店 1998年)</li> <li>・『シップリー英語語源辞典』(ジョーゼフ T. シップリー・著 梅田修・訳 眞方忠道・訳 穴吹章子・訳 大修館書店 2009年) (この2冊はイラストがありません。)</li> </ul> <p>ほかに、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新アジア英語辞典』(本名信行・編著 竹下裕子・編著 SHARMA Anamika・著 田嶋ティナ宏子・著 小張順弘・著 三修社 2018年)</li> <li>・『オックスフォード実例現代英語用法辞典』(マイケルスワン・著 吉田正治・訳 研究社出版 2000年)</li> <li>・『小学館オックスフォード英語類語辞典』(田中実・監修 小学館 2011年)</li> </ul> <p>また、辞典ではありませんが、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『英語の語源』(渡部昇一・著 講談社 1980年)</li> </ul> <p>の6冊をご紹介します。</p>
<p>猫の出産について知りたい。できるだけ新しい本で、詳しく知りたい (大人)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『ネコの繁殖と育児百科』(ネコ百科シリーズ編集部・編 宮田勝重・監修 誠文堂新光社 2002年)</li> <li>・『猫こんなとき緊急マニュアル 100 うちのコが大変』(高野瀬順子・著 越久田活子・監修 主婦と生活社 2004年)</li> <li>・『0才から2才のネコの育て方』(南部美香・著 高橋書店 2005年)</li> </ul> <p>の3冊をご紹介します。</p>

<p>アイヌについての本が見たい。服装など文化が載っているものが見たい (大人)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『カムイの世界 語り継がれるアイヌの心』(堀内みさ・著 堀内昭彦・撮影 新潮社 2020年)</li> <li>・『アイヌをもっと知る図鑑 歴史を知り、未来へつなぐ』(平凡社 2020年)</li> <li>・『アイヌ民族の歴史』(関口明・編 田端宏・編 桑原真人・編 瀧澤正・編 山川出版社 2015年)</li> </ul> <p>の3冊と、 アイヌについて調べるのが初めてのご様子だったので、取っ掛かりとして児童書の</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『アイヌ もっと知りたい!くらしや歴史』(北原モコットウナシ・監修 簗島栄紀・監修 岩崎書店編集部・企画編集 岩崎書店 2018年)</li> </ul> <p>とをご紹介します。</p>
<p>昭和21年の小学校1年生の国語と音楽の教科書が見たい。または、大阪府立中之島図書館に行けばありますか (大人)。</p>	<p>文部科学省のウェブサイトで学校系統図を確認し、昭和21年当時小学校は「国民学校」、教科書は「国定教科書」という名称だったことがわかりました。</p> <p>また、国立国会図書館のサイトで検索し、当時の国語の教科書は『ヨミカタ』、音楽の教科書は『ウタノホン』という名称だったことがわかりました。</p> <p>羽曳野市立図書館にはいずれも所蔵がありません。大学図書館や、国立教育政策研究所教育図書館などには所蔵がありますが、お問い合わせの大阪府立中之島図書館には所蔵がありません。</p> <p>なお、国立国会図書館デジタルコレクションではそれぞれ資料の閲覧ができます。一般に公開されていますので、ご自宅などのパソコンからでも閲覧できます。</p> <p>また、大正時代及び昭和初期の国語の教科書の復刻版である、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『尋常小學校國語讀本』(文部省・著 ノーベル書房 1981年)</li> <li>・『小學校國語讀本』(文部省・著 ノーベル書房 1981年)</li> </ul> <p>は、中央図書館に所蔵しています。</p>